

2023年度環境保全研修会（後期）

実施報告

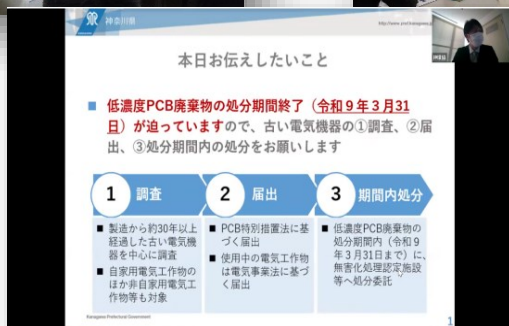
2024年3月13日（水）に環境保全研修会（後期）を11名の会場受講者と10名のオンライン（ZOOM）受講者の参加を得て開催いたしました。

今回の後期では、県環境農政局環境部の職員を講師に迎え「有機フッ素化合物（PFAS）について」「業務用冷凍空調機器について－フロン排出抑制法関係－」「かながわりサイクル製品認定制度」「食品ロス削減の取組」「PCB廃棄物の適正処理」と題し、5つの項目について分かり易く解説いただきました。公害防止管理者、環境実務担当者など、最新の環境情報のアップデートを図りたい方には最適な内容の研修会となっています。

日時：2024年3月13日（水） 13:30～16:10

会場：万国橋会議センター 4階 403号室

受講者数：11名（会場受講）、10名（オンライン受講）



【受講者からの感想・ご意見】 ＊アンケート結果から抜粋しています。

○PFAS の状況等は事例もあり分かり易かったと思うが、身の回りで使用されている物質なので何に使われ、どの程度の使用量なのか、注意が必要なのか、なども知りたかった。

○概要として良く理解できた。企業が、県民が、何から調査をし、注意すれば良いのが課題だと考えた。

○点検時における手引きは良いと思う。担当者以外でも出来る共有手順化をしたい。監視システムは参考としたい。自然冷媒についても情報は良かった。

○リサイクル製品の具体例は紹介されたが、関係する審査での良否が不明確であり、認定までの申請者と審査者との効果や期間等の負担が分からなかった。

○当社の社内製品では認定は難しいですが、面白いと思います。

○食品ロスは悲しい。まずは食べきれぬ量の食事をするようにすることから始めます。

○とても分かり易い説明、内容でした。知らない情報でもあったので役に立ちました。

○とてもよく分かりました。事業場内全で調査して低濃度まで処分したが、隠れた機器が見つかることに怯えています。何か良い策がないものか国で検討して欲しいです。